

住民主体の介護予防・生活支援サービスの 基盤整備に向け、地域住民などを 対象とした意見交換会を実施します

**地域住民が主体となる地域での
支えあいの必要性**

今後、一人暮らしの高齢者世帯、高齢者夫婦のみ世帯、認知症高齢者が増加するとともに、日常生活での身の回りのお世話といった生活支援のニーズが高まるのが予想されます。その一方で、生産年齢人口(15歳～64歳)の減少に伴い(図1)、高齢者のニーズに対応するためのデイサービスやヘルパーによる支援が不足することが見込まれます(図2)。

そのため、高齢者自身ができる限り健康を保つために、自主的な介護予防や健康づくりに取り組むとともに、ごみ出しや掃除、買い物といった生活支援を

必要とするご近所の住民に対して、地域住民が支え合う活動が今後必要となります。

市では、平成29年度中に、住民主体のサービス(NPO、ボランティア団体、自治会等が行

図1 市内人口の推移

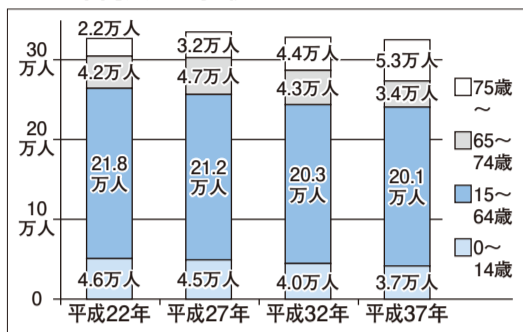
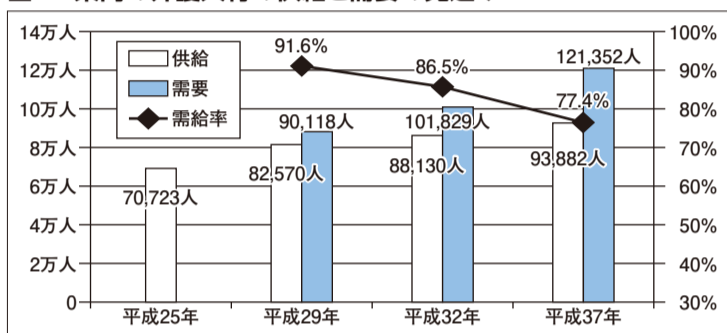


図2 県内の介護人材の供給と需要の見込み



う介護予防や生活支援のサービスを開始する予定です。サービスの実施に向け、地域住民が高齢者を支える仕組みについての意見交換会を次のとおり実施します。

意見交換会

〈会場・日時〉 下表のとおり

〈内容〉 ▽第1回：地域住民が高齢者を支える仕組みの概要説明
▽第2回：第1回の意見聴取結果等の報告、越谷市における今後の取り組みの予定など
※いずれの会場も同じ内容です

〈対象〉 生活支援や介護予防に取り組んでいる団体、地域住民が高齢者を支える仕組みに関心がある方など

〈申込み〉 1月20日(金)までに、電話で下記へ。団体で申し込む場合は3人以内

会場	日時
中央市民会館	第1回 1月23日(月) 14:00～
	第2回 2月13日(月) 14:00～
桜井地区センター	第1回 1月24日(火) 14:00～
	第2回 2月8日(水) 14:00～
蒲生地区センター	第1回 1月26日(木) 14:00～
	第2回 2月10日(金) 14:00～

近所のゴミ出し
買い物支援や調理援助
掃除の手伝い
茶話会・サロンの企画や運営

今後、地域で必要な取り組み

申込先
〒343-0291 越谷市本庁舎1階市民課
☎963319187

新たな年を迎えて

越谷市長 高橋 努

新年おめでとうございます。市民の皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。旧年中は市政に深いご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年開催されたりオデッサネイロ五輪での本市在住の星奈津美

選手と杉町マハウ選手の活躍は、大変うれしいニュースとなりました。三大大会連続出場し、二大会連続で銅メダルを獲得された星選手には、長きにわたり世界のトップスライマーとして活躍された功績をたたえ、市民栄誉賞を授与させていただきました。

また、本市産業界においても、越谷商工会議所設立という喜ばしい出来事がありました。地域経済の発展にさらなるお力添えをいただけるものと期待しております。

さらには、特徴あるまちづくりや地区計画の活用等による良好な景観形成の取り組みなどを実施した越谷

レイクタウン地区が都市景観大賞の大賞である国土交通大臣賞を受賞しました。

このような明るい話題が今年も数多く聞けることを願っております。

一方、本市では近い将来に予測される人口減少に備え、厳しい財政状況においても行政サービスを提供し続けるために、市民の皆様のご理解のもと、持続可能で安全・安心な公共施設等の総合的な管理に取り組んでいるところでございます。

今年も越谷市自治基本条例に基づき、市民の皆様を主人公としたまちづくりを一層推進してまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様にとって幸多き年となりますようお祈りし、ごあいさついたします。

年頭のごあいさつ

新年にあたって

越谷市議会議員 松島 孝夫

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、旧年中は市議会に對しまして深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、少子高齢・人口減少社会の

到来が本格化する中で、日々の生活に直結する行政サービスを担う地方公共団体には、各分野での安全・安心の確保をはじめ、地域のコミュニティ振興や経済活性化など、多様な課題への対応が求められています。

このような局面を乗り切るためには、これまで以上に市民と行政が協働し、まちづくりに取り組んでいく必要があります。市議会として果たすべき役割と責任もますます重要になるものと考えております。

現在、越谷市議会では、市民に開かれた議会を目指して、議会活性化に向けた取り組みを継続的に進めて

おります。その一環として、昨年11月に第4回模擬議会を開催いたしました。大学生と、今回新たに参加していただいた高校生の方々から、市政に関する様々な質問や提言がなされましたが、こうした若者のパワーは、今後のまちづくりの原動力となっていくものと期待しております。

市議会といたしましては、これからも市民の皆様のご意見やご要望を真摯に受け止めながら、本市の発展に向けて、全力で取り組んでまいります。

本年も市議会に對しまして、なお一層のご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

お祈りし、ごあいさついたします。